

# 芸北地域振興協議会だより

第9号

発行日：令和5年7月21日

発行者：芸北地域振興協議会

平素から芸北地域振興協議会の活動に対して、ご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

令和4年度も、新型コロナウイルス感染症の影響を受けるなかで、計画した事業が思うように実施できず、中止や大幅な計画変更を余儀なくされました。

新型コロナウイルス感染症は5月に5類感染症へと移行しましたが、いまだ不安な状況が続いています。

しかしながら、社会においても人の移動や交流の機運が高まり、新しい生活様式のなかで徐々に通常の生活に戻ろうとしています。

芸北地域振興協議会においても、視察研修や芸北高原秋まつり、未来会議と以前の活動に戻す事業計画を行いながら、地域を明るくし元気の出る年度にしたいと考えています。

今回の協議会だよりには、今年度の事業計画・予算を記載していますので、ご覧いただくとともに、皆さんのご意見をいただきながら実行に移していきたいと思っております。

芸北地域振興協議会 会長 小笠原 幸信

## 令和5年度芸北地域振興協議会組織図

会長	小笠原 幸信（区長会八幡地区）		
副会長	下杉 美智	村口 章博	
監事	長廣 修	池田 達哉	

## 芸北地域振興協議会

会長

副会長（2名）

監事（2名）

総務部会

事業部会

### 協議会を構成する団体

芸北地域区長会  
八幡地区、雄鹿原地区、中野地区  
美和地区  
地域活動団体  
八幡高原地域振興推進協議会  
雄鹿原地区ふるさと運動推進協議会  
西南地区振興協議会  
雲月ふるさと推進協議会  
美和中央振興会  
阿佐山地域振興協議会  
美和東ふるさと振興協議会  
北広島町商工会青年部芸北支部  
北広島町観光協会芸北支部  
芸北地域スポーツ協会  
北広島町老人クラブ芸北支部  
北広島町PTA連合会芸北ブロック  
芸北神楽連絡協議会  
NPO法人西中国山地自然史研究会

総務部会		
役職	団体名	氏名
部会長	八幡高原地域振興協議会	入澤 敏貴
副部会長	芸北地域スポーツ協会	伊屋ヶ迫 定則
部会員	区長会雄鹿原地区	奥原 友行
部会員	区長会美和地区	長廣 修
部会員	西南地区振興協議会	梶松 五郎
部会員	美和中央振興会	西田 聖仁
部会員	美和東ふるさと振興協議会	下杉 美智
部会員	北広島町老人クラブ芸北支部	近藤 紘史
部会員	北広島町PTA連合会芸北ブロック	石橋 孔一
部会員	NPO法人西中国山地自然史研究会	河野 弥生

事業部会		
役職	団体名	氏名
部会長	北広島町商工会	鋸口 雅之
副部会長	阿佐山地域振興協議会	森本 政之
部会員	区長会中野地区	前山 辰莊
部会員	雄鹿原地区ふるさと運動推進協議会	久茂谷 美保之
部会員	雲月ふるさと推進協議会	上藤 徳雄
部会員	北広島町観光協会芸北支部	村口 章博
部会員	北広島町商工会青年部芸北支部	宗美 晃永
部会員	北広島町商工会青年部芸北支部	宮本 泉一
部会員	芸北神楽連絡協議会	池田 達哉

令和5年4月18日に開催された芸北地域振興協議会委員会において、令和5年度事業計画並びに予算について、次のとおり承認されましたのでお知らせします。

## 事業計画

事業名	事業の概要	備考
敬老会支援事業	75歳以上の方を対象に敬老会事業を支援	1,800円/人
集落快適環境保全支援事業	草刈り事業への補助 (河川：700円、道路500円/活動世帯)	
イベント事業	芸北高原秋まつりの開催 【10月15日(日)を予定】	ステージイベント バザー・GG大会
地域振興協議会活動	○地域づくり事業：未来会議の開催 ○協議会だよりの発行：年2回 ○視察研修：廿日市市【無人販売店他見学】 ○芸北地域ビジョンの周知 ○地域活動団体支援(商工会青年部、勿体無いズ) ○ホームページの運営 ○要望書の提出	
高齢者福祉支援事業	芸北ことぶき大学への支援	
地域振興活動支援事業	○各地域振興協議会活動支援 (均等割：162,000円/区、人口割：225円/人) ○地域活性化事業支援(ふるさと寄附金活用) ※裏面に詳細記載	7地域
特色ある教育活動推進事業	園児・児童・生徒の活動支援	1園、3校
基金活用事業	ふるさと寄附金を財源とした新たな支援事業	あすなろプロジェクトへ支援・芸北応援掲示板設置他
会議計画	委員会、役員会、総務部会、事業部会、実行委員会	適宜開催

## 予算

### 【収入の部】

(単位：円)

区分	予算額	摘要
交付金	5,579,000	地域づくり交付金、ふるさと寄附金
繰入金	4,440,000	基金会計
雑入	198	預金利息等
繰越金	1,443,802	前年度繰越金
計	11,418,000	

### 【支出の部】

(単位：円)

区分	予算額	摘要
敬老会支援金	1,107,000	1,800円/人
集落快適環境保全支援費	649,000	河川：700円、道路500円/活動世帯
イベント事業費	630,000	芸北高原秋まつり事業費
地域振興協議会活動費	2,000,000	未来会議、協議会だよりの発行、視察研修、芸北地域ビジョン、ホームページ管理、掲示板設置、団体支援等
福祉事業活動費	90,000	ことぶき大学活動費
地域振興活動支援費	4,995,000	各地域振興協議会活動支援、地域活性化事業支援、みなこ館改修支援
特色ある教育活動推進事業費	160,000	こども園、小・中・高校
事務費	70,000	振込手数料、通信運搬費、消耗品費
基金操出金	1,000,000	
予備費	717,000	
計	11,418,000	

### 【基金の部】

(単位：円)

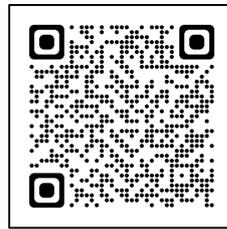
区分	前年度末現在高	本年度中増	本年度中減	本年度末現在高
基金活用活動費	6,941,842	1,000,000	4,440,000	3,501,842

## ホームページ開設

今年度、芸北地域振興協議会のホームページ「芸北の空」を開設しました。

協議会の様子や地域の様子、芸北地域ビジョンなどの情報を発信します。また、タウンリポーターを任命し、地域の暮らしや自然、景観、動植物等を投稿し、内容を充実させていく予定です。

右のQRコードを読み取ってみてください。



## 芸北地域ビジョンダイジェスト版の完成

「芸北の未来を語ろう」と題して開催した芸北未来会議の中で出していただいた地域の皆さんの思いを踏まえ、芸北地域の未来像を明確にする柱が必要であると考え、令和4年6月に「芸北地域ビジョン 学びの郷 芸北構想」を策定いたしました。

また、この度、ダイジェスト版としてイラストで表現し、子ども達から大人まで様々な学びを身近に感じていただけるものを作成し、4月の区長文書で全世帯へ配布いたしました。ぜひご活用ください。また、ホームページでもご覧いただけます。



## 地域活性化支援事業

芸北地域の活性化や交流を目指して頑張るグループや団体が実施する地域づくり、都市との交流やボランティア活動、講演会等の取り組みに対する支援事業として、芸北地域振興協議会がふるさと寄附を財源として補助金を交付します。

### ○補助金の交付の対象となる事業

1. 地域活性化の事業  
芸北地域で広く一般の参加を見込んだ、都市との交流、コンサート、講演会等の取組
2. 地域づくりの事業  
芸北地域で、地域内外の人々の参加や協力を得た、地域の安全や安心づくり、人材の育成、地域における環境保全などのボランティア活動

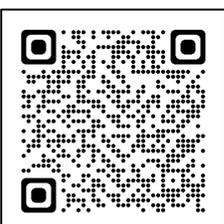
### ○補助の内容

1. 芸北在住の個人を構成員とする団体（原則、個人は除く）
2. 芸北地域内で実施するものに限る。（昨年度と同じ内容の事業は対象となりません）
3. 補助金は事業費の2分の1以内とし、上限は100,000円とします。

※詳しくは、6月の区長文書【回覧】で配布いたしましたのでご活用ください。

備品貸し出します！

芸北地域振興協議会では、所有しているテント、机、イス、音響一式、ポータブルバッテリー、投光器の貸し出しを行いますので各地域のイベント等でご利用ください。使用時には芸北支所へ申請してください。

	品名・規格	数量		品名・規格	数量
	イベントテント 2間×2間 (縦 3.55m × 横 3.55m×高 3.1m)	10		ポータブルマイクシステム (アンプ、ハンドマイク7、ピンマイク9、発信機)	1
	イベントテント 2間×4間 (縦 3.55m × 横 7.06m×高 3.05m)	1		簡易放送システム (アンプ、ハンドマイク2、ピンマイク、スピーカー&スタンド)	1
	イベントテント 3間×5間 (縦 5.3m × 横 8.87m×高 3.585m)	3		ポータブルバッテリー (BA-6000)	3
	長机 長さ 1.8m × 幅 0.45m	42		ポータブルバッテリー (BA-3000)	4
	パイプ椅子	138		LED 投光器	7
	ホンダガス発電機	1		← 備品使用許可申請書はこちらからダウンロードできます。	